



Chrysanthemum × morifolium
キク
菊
Florist's daisy
キク科

(栽培)キクは、チョウセンノギクとハイシマカンギクの雑種。5、6世紀頃に現れ、唐代に盛んに栽培された。日本では、平安時代より薬草や観賞用に栽培された。



Achillea alpina subsp. *japonica*
キタノコギリソウ
北鋸草
Siberian yarrow
キク科

ノコギリソウの仲間は東アジアの寒冷地に分布。各地で栽培され、歯痛、偏頭痛薬、あるいは乾燥して煙草の代用にされた。最大の用途は傷薬で、「血の草」等と呼ばれる。